

新潟大学若手教員スイングバイ・プログラム

(若手教員一括採用育成制度)

新潟大学脳研究所 助教の公募

新潟大学では、国内外の多様な分野で活躍する優秀な若手研究者を対象に、若手教員一括採用育成制度「新潟大学若手教員スイングバイ・プログラム」を実施します。この制度は、本学においてそれぞれの専門分野の研究を深めると同時に、意欲をもって異分野横断研究を展開する研究者の育成を目的としたものです。

若手教員スイングバイ・プログラムでは、分野を超えて一括公募採用を行います。各分野での専門性を中心とした1次選考、役員による総合的な観点による2次選考を実施し、採用者を決定します。採用された教員には専門分野に応じた学系等に所属するとともに、本学の研究推進を担う研究統括機構に兼務していただき、本学の新たなフラッグシップとなりうる新しい異分野融合研究の萌芽をもたらすための活動に従事していただきます。

公募分野

「サイエンス・コミュニケーション」、「刑法学と医学・生命倫理学を架橋する医事法研究（医事刑法）」、「災害情報社会学」、「フードテック」、「構造工学および地震工学関連（応用力学・計算力学）」、「無機化学」、「非平滑最適化」、「生命科学分野（神経生理学分野、ウイルス学分野、食行動健康インターフェース学分野、組織再生科学分野、臨床看護学分野）」、「学際的脳神経疾患研究」

募集人数

10名程度を予定

本公募はその一環として学際的脳神経疾患研究担当教員を公募するものです。

1. 募集職種

テニユアトラック助教 1名（任期5年・再任不可）

着任後4年間の業績を基に5年目に研究業績、外部資金獲得状況等の総合評価により審査を行い、任期の定めのない助教に移行可能です。詳細は採用後に説明いたします。

2. 採用予定日

令和9年4月1日

3. 所属

原則として、脳研究所が組織的に推進するプロジェクトに参画し、当該プロジェクトを担当する複数のメンター教員（脳研究所所属の常勤又は特任の教授）のもとで、脳研究所内に活動拠点を置いていただきます。具体的な配属は、研究内容と脳研究所全体への波及効果を踏まえ、応募者と協議のうえ決定します。研究活動は、各メンター教員の助言を得つつ、独立的に進めていただきます。（注）

研究を行うことを基本としますが、本人のキャリアに役立つ場合、教育などにも携わってもらいます。

所属する分野において研究を行うことを基本としますが、採用時から原則として3年間、研究統括機構に兼務してスイングバイ・プログラム採用教員として活動していただきます。

(注) 配属分野や研究環境に関する事前のお問い合わせは、下記問い合わせ先(事務)にて承ります。

4. 職務内容

[担当部署] 新潟大学脳研究所

[職務内容]

1. 研究について

脳神経疾患に関する学際的研究を推進し、当研究所の研究基盤の強化を担っていただきます。

具体的には、脳研究所が保有する世界有数の脳リソースを最大限活用いただき、当研究所の強みである形態・生理・分子機能解析と最先端データサイエンスを融合させ、脳画像・組織画像・multiomics データ等を統合したデータ駆動型研究を基盤として、AI・情報解析を活用した病態解明や診断・予後予測の高度化、神経疾患の克服、障がいの理解、分野・部局を越えた共同研究の展開、などに向けた研究に取り組んでいただきます。

2. 教育について

講義・演習や研究指導を担当または補助し、学際的脳科学分野における次世代研究者や学生の育成に携わっていただくことがあります。

3. 社会貢献について

小中学生、高校生や地域の住民の方を対象としたセミナーや講演会を担当いただくことがあります。

4. 国際化について

国際共同研究や学生交流、共同指導等に参画し、他の教員と連携しながら国際的な教育研究活動の推進に貢献するとともに、研究の国際展開やネットワーク形成に積極的に関与していただくことがあります。

※着任後、原則3年間は研究統括機構の兼任教員としてスイングバイ・プログラムに参加いただきます。

[専門分野] 学際的脳神経疾患研究

[備考]

研究グループの一員として活動していただきますが、将来的にはPIとしての自立を期待しています。特定の診療科・分野に限定されず、脳研究所全体に波及する分野横断的な研究課題(例: マルチオミクス・画像データの統合解析、臨床情報のデータ科学的活用、学内他部局との連携による新たな脳科学領域の開拓など)に意欲をもって取り組める方を歓迎します。

5. 応募資格

- (1) 原則として、専門分野における博士の学位を取得後概ね5年以内の者(着任日までに学位取得見込みの者を含む)
- (2) 将来的にPIとして自立して最先端研究の展開を目指す者
- (3) 専門分野における先端的な研究実績のある者または学術論文を継続的に発表している者
- (4) スイングバイ・プログラムの趣旨を理解し、意欲をもって取り組むことのできる者
- (5) 採用後、新潟市又はその近郊に居住し、業務遂行が可能な者

6. 雇用条件等

- (1) 勤務地 新潟大学脳研究所（新潟県新潟市中央区旭町通 1 番町 757 番地）
- (2) 給与 年俸制（国立大学法人新潟大学新年俸制教員給与規程）、その他本学の諸規程による。
- (3) 勤務形態
 - ・勤務時間：基本的に専門業務型裁量労働制（みなし労働時間：1 日 7 時間 45 分）。専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、1 週間の勤務時間 38 時間 45 分、1 日の勤務時間 8 時 30 分～17 時 15 分（休憩時間 12 時 00 分～13 時 00 分）の固定労働時間制となります。
 - 裁量労働制とするか固定労働時間制とするかは、採用時に希望を伺います。
 - ・休日：土・日曜日、祝日、年末年始の休日等
- (4) 社会保険 文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険
- (5) 研究室の使用 活動内容により、共同または専用の居室を支給予定、また所内各所に共用の実験室及び設備あり

7. スイングバイ・プログラム採用教員としての兼務期間の活動

採用者には分野を越えた一括採用制度であるスイングバイ・プログラムを活かすため、着任後 3 年間は研究統括機構に兼務していただき、次のような活動を求めます。

- ・部局・分野を越えたネットワークを主体的に構築していくこと。
- ・構築したネットワークを活かして異分野交流活動を行い、その成果を学内外に広く発信すること。

上記の実現のため、以下のような活動等があります。

- ・採用者同期会や異分野交流会の企画・運営
- ・年に一度以上の学長・理事との意見交換会
- ・大学での教育方法に関する研修

なお、本学には次のような研究支援体制があり、積極的な活用を期待します。

- ・全学的な機器共用制度
- ・科研費等の外部資金獲得サポート
- ・定期的な異分野交流会
- ・スイングバイ・プログラムからのスタートアップ研究資金の配分
- ・その他、教育研究活動のための研修

※ 上記以外に脳研究所独自の支援（インキュベーションラボに設置する共用基盤設備の利用、必要に応じてスタートアップ経費の配分、メンター教員による外部資金獲得サポートをはじめとした各種教育研究指導など）を予定

8. 応募書類

※ JREC-IN Portal からの Web 応募を行ってください。Web 応募の難しい特段の理由が

ある場合は、郵送での応募が可能です（Web 経由で送付できない業績がある場合など）。

※ 本公募では業績リスト・外部資金獲得状況・主要論文の確認に **researchmap** を使用します。

(1) 履歴書：写真貼付のこと

※履歴書の「賞罰」の欄には、受賞、刑事罰のみでなく、学生に対するセクハラ・性暴力等を原因とする過去の懲戒処分歴や、該当する場合は、その原因となった具体的な事由について記入してください。「賞罰」の欄が無い場合は、備考等に賞罰の有無とその事由を記載してください。

万が一、経歴に虚偽の申告があった場合は、採用取消や懲戒処分となる場合があります。

- (2) これまでの教育研究の概要と本学に採用された場合の教育研究の抱負について、それぞれ 1,600 字～2,000 字程度にまとめたもの
- (3) 応募者について意見を聞くことのできる方 2 名の氏名・電子メール連絡先
- (4) 学際的脳神経疾患研究に関する研究計画について (2,500 字程度で、目的・背景・方法について記載してください。図は必要であれば入れてください。カラー可です)

※郵送で応募する場合は、以下も送付ください。

- (5) 業績リスト (査読のある専門誌論文、国際会議論文、著書、特許、学会賞等の受賞、およびその他に分けて A 4 判用紙に記載してください。)
- (6) 科学研究費補助金等の外部資金の獲得状況 (実績ある場合のみ、研究代表者・研究分担者の別を明記すること)
- (7) 主要論文(業績)3 編以内の別刷あるいはコピー 1 部

(注 1) 必要に応じて、追加書類の提出をお願いする場合があります。

(注 2) 郵送の場合は、応募書類を封筒に入れ「スイングバイ・プログラム (応募する専門分野名) 教員公募 応募書類 在中」と朱書の上、簡易書留または宅配便 (受け取り確認ができる方法) にて 10. に示す送付先にお送りください。

(注 3) 応募書類は返却しません。応募に関する秘密は厳守します。また、本公募手続きにより本学が取得した応募者の個人情報、 「個人情報の保護に関する法律」に基づき適正に管理し、選考以外に使用しません。

9. 選考スケジュール

- (1) 応募締切：令和 8 年 8 月 19 日 (水) 17 時 必着
- (2) 第 1 次選考：令和 8 年 8 月下旬～9 月中旬 書面審査、面接審査 (リモート面接の場合あり)
- (3) 第 1 次選考結果通知：令和 8 年 9 月下旬
- (4) 第 2 次選考：令和 8 年 10 月～11 月 (予定) 役員による面接審査 (リモート面接の場合あり)
- (5) 第 2 次選考結果通知：決定次第、本人宛通知

※交通費・滞在費等の選考にかかる費用は、応募者負担とします。

10. 提出書類の送付及び問い合わせ先：問い合わせは原則として電子メールでお願いします。

新潟大学脳研究所事務室庶務係

〒951-8585 新潟市中央区旭町通 1 番町 757 番地

TEL 025-227-0601

FAX 025-227-0507

E-mail noukenshomu@adm.niigata-u.ac.jp

11. 業務内容に関する問い合わせ先：問い合わせは原則として電子メールでお願いします。

新潟大学脳研究所事務室庶務係

〒951-8585 新潟市中央区旭町通 1 番町 757 番地

TEL 025-227-0601

FAX 025-227-0507

E-mail noukenshomu@adm.niigata-u.ac.jp

12. その他

※新潟大学では、ダイバーシティ推進センター（<https://diversity.nu.niigata-u.ac.jp/>）を設置し、女性研究者支援を推進しています。

※新潟大学では、キャンパス・グローバル化の実現に向けて、グローバル対応力の高い教員の採用を推進しており、多様な言語を母語とする学生、研究者との日本語、英語を使ったコミュニケーション能力のある方の応募を歓迎します。

※本公募は、特定の研究分野や経歴を限定せず、多様なバックグラウンドをもつ意欲的な研究者からの幅広い応募を歓迎します。